

最先端ICT研究を支える「ものづくり」

～ 最近のトピックス ～



概要

最近では機構内の製作依頼のみならず、共同研究により外部からの依頼も受けて場数を踏む機会を増やし、製作物の品質向上を図っています。

また、ものづくりのDX化を推進し、持続可能な社会の実現に寄与しています。

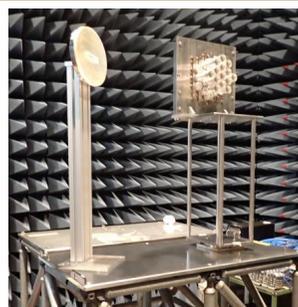
2023年度の製作物の例



月周回衛星搭載センサ部の周辺構造



Ho添加固体レーザー用のヒートシンク



アレー給電反射鏡アンテナ用
反射鏡及び治具

東京学芸大学 美術科 との共同研究



美術工芸の授業で使用する糸鋸刃の取り付け金具の増し締め補助器具を共同開発中
授業中の刃の脱落防止による効率アップを目指す

特徴

- ・年間数十件の機構内の製作依頼に定常的に対応
- ・共同研究契約により外部との共同開発にも対応
- ・DX化によるものづくりの近代化と効率化を推進

ユースケース

- ・東京学芸大学（美術科、技術科）との共同開発
- ・東京高専インターンシップ生の受け入れ
- ・3D CADライセンスの機構内共用と使用法の指導

今後の展開

- ・共同開発物の無償公開による学校現場への展開
- ・研修生受け入れを通じた若手ものづくり人材の育成
- ・工作機械の消費電力量の見える化によるCO₂削減

【お問合せ先】

業務企画部 電波利用管理・ものづくり室 ものづくりグループ
Mail : mono@ml.nict.go.jp

NICTオープンハウス2024

Copyright © 2024 NICT All Rights Reserved.